

保管用

THRIVE

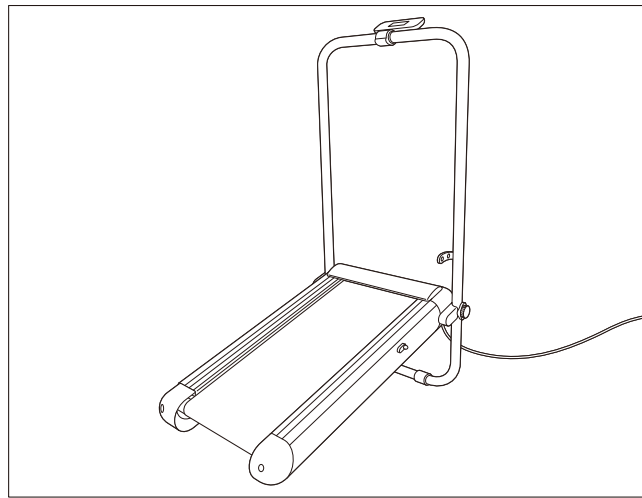
保証書付



家庭用フィットネス機器

スライヴ おうちウォーク(坂のぼり) FD-085

取扱説明書





このたびはお買い上げいただき、ありがとうございました。
この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに保管してください。

もくじ



- 安全上のご注意……………1～4
- 各部の名称とはたらき……………5・6
- トレーニングの前に……………7・8
- 使用方法……………9
- ご使用前の注意……………10
- 使い終わったら……………11
- お手入れについて……………11
- 保管について……………11
- 歩行ベルトの調整方法……………12
- シリコンオイルの塗布について…13
- 故障かなと思ったら……………14
- 愛情点検について……………14
- 仕様……………15
- アフターサービスについて……………15・16
- メモ……………17
- 無料修理規定……………18
- 保証書……………裏表紙

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」、「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。


 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が損害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容




絵表示の例

	⊙記号は、「禁止」の行為を示しています。(左図の場合は分解禁止)
	●記号は、行為を強制・指示するものです。(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)



●お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。




警告

 強制	<p>次の人は必ず医師や理学療法士に相談のうえ使用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●心臓に障害のある人 ●悪性腫瘍のある人 ●背骨に異常がある人、曲がっている人 ●ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 ●血行障害、血管障害など循環器に障害がある人 ●現在腰痛の人や、過去に首、腰、足を痛めたことのある人 ●体温38℃以上の有熱期にある人(倦怠感、悪寒、血圧変動など急性炎症症状の強い時期や衰弱しているときなど) ●脚、腰、首、手にしびれがある人 ●妊娠中や出産直後の人 ●呼吸器に障害のある人 ●高血圧症の人 ●安静を必要とする人 ●内臓疾患(胃炎、肝炎、腸炎)などの急性症状のある人 ●リハビリテーションで使用される人 ●腰痛(椎間板ヘルニア、脊椎すべり症、脊椎分離症など)のある人 ●皮膚に創傷のある人 ●変形性関節炎、リウマチ、痛風の人 ●糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ●骨粗しょう症の人、脊椎の骨折、捻挫、肉離れなど、急性[疼痛性]疾患の人 ●その他医療機関で治療中の人、または身体に異常を感じている人 <p>守らないと事故や体調不良をおこすおそれがあります。</p>
	<p>使用前には必ず固定ボルトで本体が固定され、がたつきがないか確認する。 守らないと転倒による事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>トレーニングするときは、必ず周囲に子供やペットがいないことを確認する。 また、歩行ベルトに手足・指などを入れない。 守らないと事故やけがのおそれがあります。</p>

 強制	<p>交流100Vで使用する。 守らないと火災や感電の原因になります。</p>
	<p>電源プラグにホコリが付着しないよう定期的に掃除する。 守らないとホコリの付着・湿気などで絶縁不良になり漏電火災のおそれがあります。</p>
	<p>体重が100kg以上の人は使用しない。 故障や事故のおそれがあります。</p>
 禁止	<p>子供だけで使わせたり、自分で操作できない人に使わせない。 子供に本機で遊ばせない。また、幼児の手の届く範囲では使用しない。 事故やけが、故障のおそれがあります。</p>
	<p>次の人は使用しない。 医師から運動を禁じられている人(例:血栓(塞栓)症、重度の動脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症[皮下組織の炎症を含む]など)。 症状を悪化させるおそれがあります。</p>
	<p>トレーニング以外の目的には使用しない。 事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>ベルトの回転に逆らったり、足をひきずるような歩行をしない。 故障や事故のおそれがあります。</p>
	<p>本製品は1人用です。同時に2人以上で使用しない。 事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>本製品は歩行用です。走行用として使用しない。 故障やけがのおそれがあります。</p>
	<p>後ろ向きで歩行しない。 転倒によるけがのおそれがあります。</p>
	<p>動作中に乗り降りしない。 転倒によるけがのおそれがあります。</p>
	<p>安全に止まることができる速度の範囲で使用する。 守らないと安全装置が作動し急停止した場合、転倒によるけがのおそれがあります。</p>
	<p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 電源コードや電源プラグが破損した場合は、お買い上げ販売店または、お客様相談センターに修理の依頼をする。 そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。</p>
<p>電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、本体に巻きつけたりしない。 また、重いものをのせたり、熱器具に近づけて使用しない。 感電や火災の原因になります。</p>	
 分解禁止	<p>絶対に分解や修理、改造をしない。 発火や異常動作をして、けがをするおそれがあります。</p>

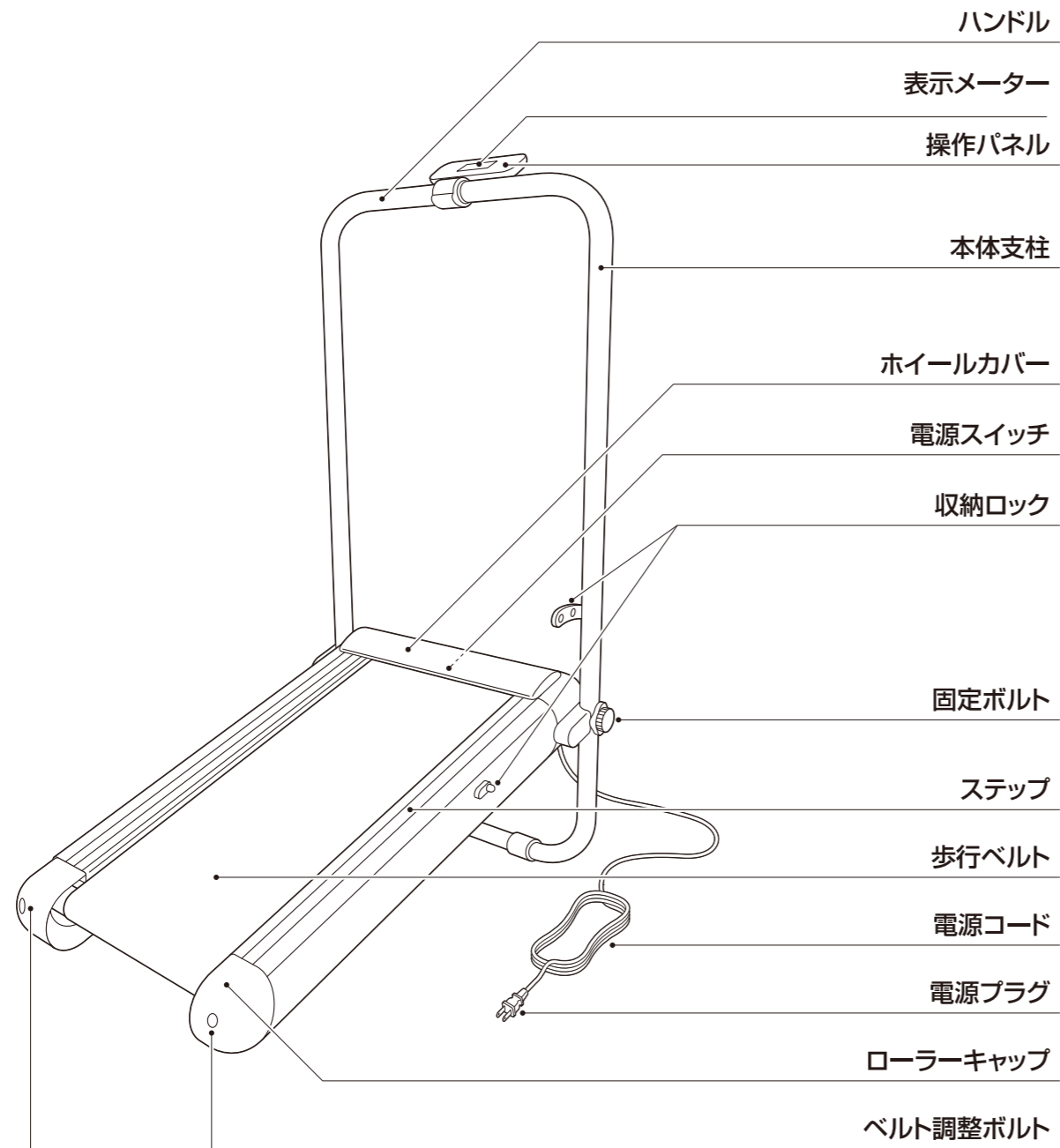
⚠ 注意

 <p>強制</p>	<p>使用中、身体に異常を感じたときはただちに使用を中止し、医師に相談する。 守らないと事故や体調不良をおこすおそれがあります。</p>
	<p>トレーニングに適した服装で使用する。 本製品への巻き込みを防ぐため、身体のサイズにあった運動着を着用する。 守らないと事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>素足・靴下・ストッキングで使用しない。ゴム底の運動靴を履いて使用する。 守らないと転倒によるけがのおそれがあります。</p>
	<p>体力に自信のない人やはじめお使いの人は、速度を遅くして使用する。 守らないと事故や体調不良をおこすおそれがあります。</p>
	<p>トレーニングするための十分な広さがあり、水平なかたい床の上に設置する。 守らないと転倒による事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>畳やフローリングなど傷つきやすい床の上で使用する場合は、マットなどを敷く。 守らないと床が傷つくおそれがあります。</p>
	<p>使用後はストップボタンで動作を停止させてから、電源スイッチを「OFF」にし、 電源プラグをコンセントから抜く。 守らないと子供のいたずらによる事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>電源プラグを抜くときは、接続部に無理な力をかけないよう、必ず電源プラグを持って引き抜く。 守らないと感電やショートのおそれがあります。</p>
 <p>禁止</p>	<p>次のようなときは使用しない。 ● 疲労が激しいとき ● 酒に酔っているとき けがや体調不良をおこすおそれがあります。</p>
	<p>次のような症状が出たときは運動を中止する。 めまい、ふらつき、冷や汗、顔面蒼白、失神、嘔吐、心拍の乱れ、動悸、胸の圧迫感、けいれん、 腱・靭帯の痛み、骨折、その他心身の異常など。</p>
	<p>本品は家庭用です。学校、スポーツジムなど、不特定多数の利用者によって使用しない。 守らないと故障やけがのおそれがあります。</p>
	<p>食前、食後の1時間は使用しない。 体調不良をおこすおそれがあります。</p>
	<p>人または物をのせたまま移動しない。 守らないと転倒による事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>使用中以外でも歩行ベルトに手足・指などを入れない。また子供を本機に近づけない。 守らないと事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>電源プラグを抜くときは、接続部に無理な力をかけないよう、必ず電源プラグを持って引き抜く。 守らないと感電やショートのおそれがあります。</p>

 <p>禁止</p>	<p>ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。 また、ホットカーペットなどの暖房器具の上で使用しない。 守らないと火災のおそれがあります。</p>
	<p>ピンやボールペンなどをポケットに入れたり、衣類に付けて使用しない。 守らないとけがをするおそれがあります。</p>
	<p>故障が見つかったら、すぐに使用を止め、電源プラグをコンセントから抜く。 守らないと事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>使用中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「OFF」にしない。 守らないとけがのおそれがあります。</p>
	<p>お手入れの際はシンナー、ベンジン、アルコール、熱湯は使用しない。 変色・変形の原因になります。</p>
	<p>水などをこぼしたり、ぬれた身体で使用しない。 感電やショート、故障の原因になります。</p>
 <p>水場使用禁止</p>	<p>浴室など湿度の高い場所では使用しない。 感電や故障の原因になります。</p>
 <p>電源プラグを抜く</p>	<p>使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。 守らないとホコリの付着・湿気などで絶縁不良になり、漏電火災のおそれがあります。</p>
	<p>お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く。 また、ぬれた手でプラグにふれない。 守らないと感電ややけどのおそれがあります。</p>
	<p>停電のときは、ただちに電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。 守らないと停電復帰時に事故やけがのおそれがあります。</p>

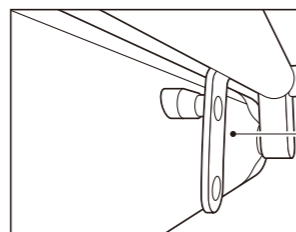
各部の名称とはたらき

本 体



付属品

- 六角レンチ(5mm)



収納ロック

●付属品は必ず本機に同梱されているものをお使いください。

操作部

電源ランプ

電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを入れると点灯します。

自動コースボタン

自動でプログラムを選択するときに押します。

- のんびり
- 初心者コース
- しっかり
- 中級者コース
- がっちり
- 上級者コース

スタートボタン

運動を開始するときに押します。

速度調節ボタン

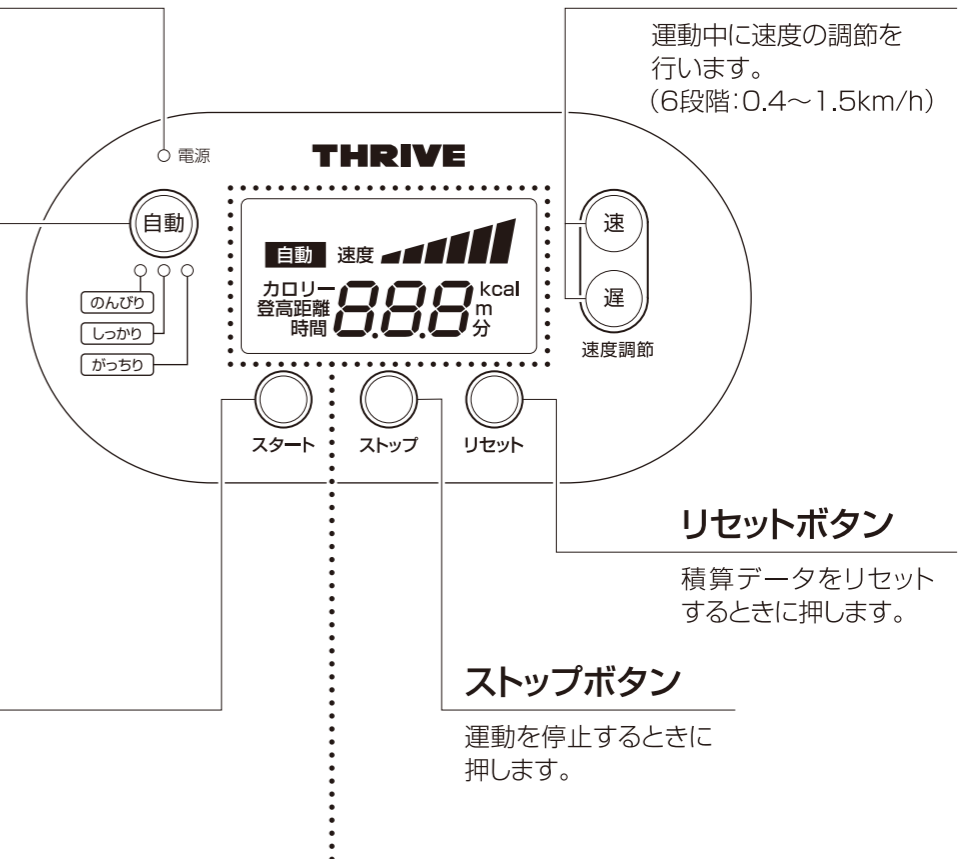
運動中に速度の調節を行います。
(6段階:0.4~1.5km/h)

リセットボタン

積算データをリセットするときに押します。

ストップボタン

運動を停止するときに押します。



表示部

時 間 分

運動の経過時間を表示します。
※30分で自動停止します。

登高距離 m

登った高さを表示します。

カロリー kcal

運動中の消費カロリーを表示します。
※体重60kgの設定で計算しています。
※同じ運動をしても、人によって消費カロリーは違います。
メーターの表示はあくまで一般的な目安としてください。

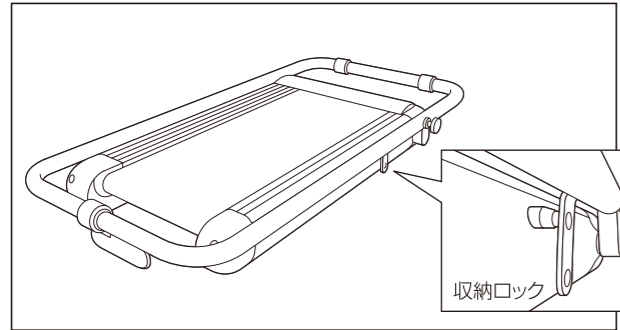
自動コース選択中に表示されます。



トレーニングの前に

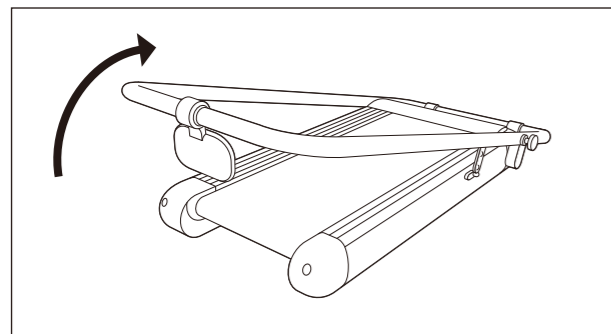
本体の開き方・組み立て方法

1. 本体を寝かせた状態で、収納ロックを押し歩行ベルト、本体支柱の接続を解除してください。



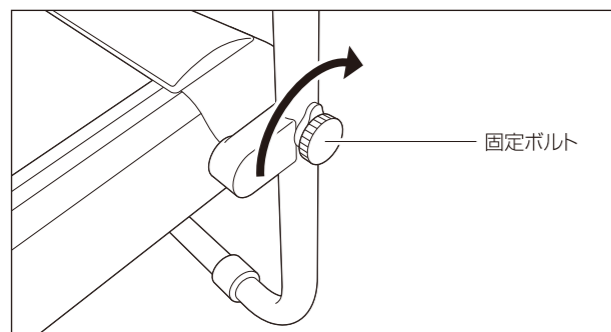
2. ハンドルを上を持ち上げ本体を起こしてください。

注意 床を傷つけますので、本体の下にマットなどを敷いてください。

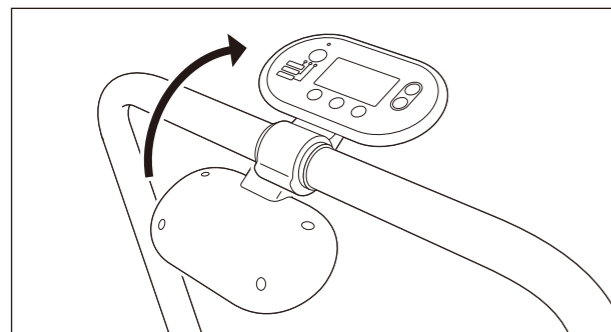


3. 固定ボルトを締め本体をしっかり固定してください。

注意 固定ボルトがゆるんだ状態で使用しない。守らないと転倒による事故やけがのおそれがあります。

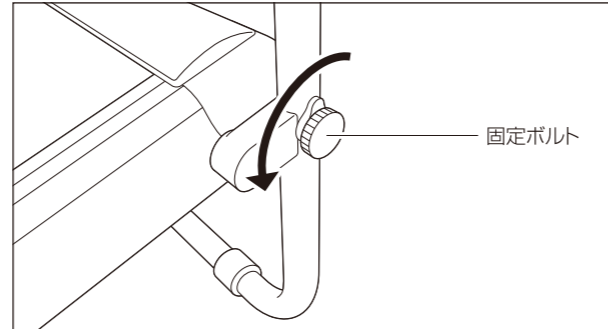


4. 操作パネルの角度を調節してください。

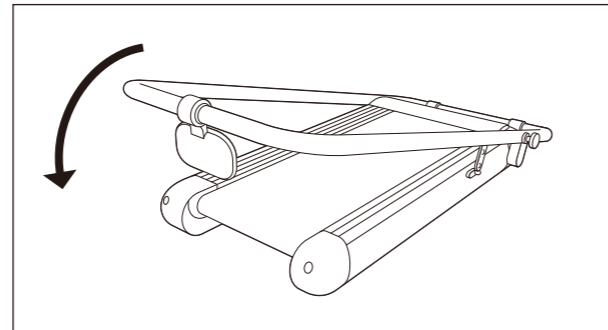


折りたたみ方法

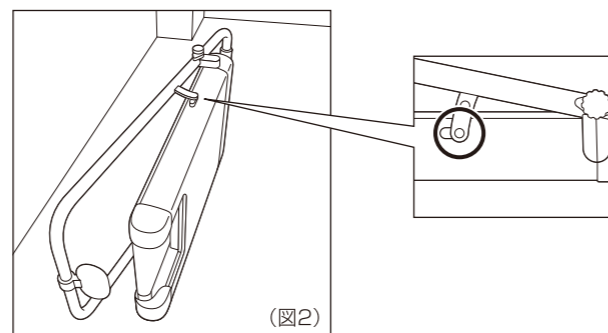
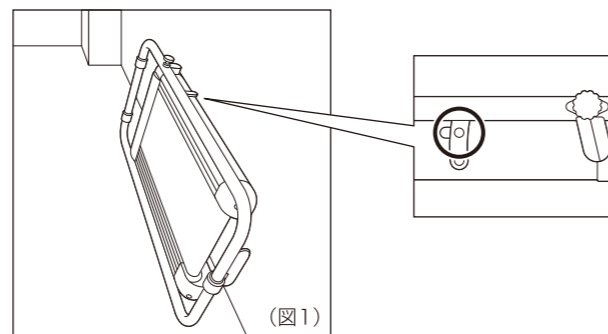
1. 固定ボルトを緩め本体のロックを解除してください。



2. ハンドルを下に下ろしてください。



3. 収納ロックで歩行ベルト、本体支柱を固定してください。
● ロックする穴によって、完全に折りたたみ壁などに立てかける方法(図1)と自立させる方法(図2)を使い分けることができます。



注意 本体を立てて保管するときは、本体支柱と歩行ベルトがしっかりロックされているかを確認する。守らないと歩行ベルトが外れて転倒し、事故やけがのおそれがあります。

設置のしかた

注意 設置の際ボルト・パイプなど、本体に手や指をはさまないように注意する。

設置場所について

次のような場所への設置は避けてください。

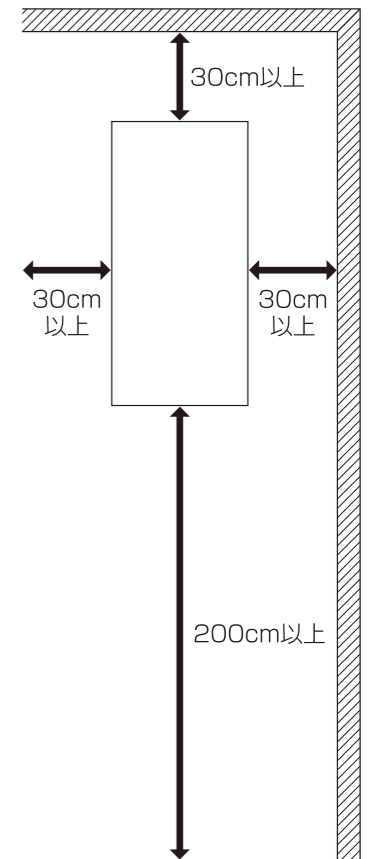
- 設置場所の床強度が弱い場所。
- 屋外および直射日光があたる場所。
- 高温多湿の場所。
- 傾斜がある場所。
- 設置後、周囲にスペースがなくなる場所。

また、本製品の設置場所は使用者の安全を確保するために十分に広い場所を設け、ウォーカーの周囲、特に後部には使用者の転倒にそなえて厚手のマットなどを敷き、事故防止が配慮されている場所をお選びください。また、畳やフローリングなど傷つきやすい床で使用する場合は、マットなどを敷きホットカーペットなどの暖房器具の上に設置しないでください。

設置スペースについて

前方30cm以上、後方200cm以上、左右それぞれ30cm以上のスペースを確保できる場所に設置してください。

注意 設置をするときは、必ず歩行ベルトの下や周囲に人やペットがいないことを必ず確認する。また、設置が完了するまで電源を入れない。守らないと事故やけがのおそれがあります。



ご使用前に

- 電源コードは確実に接続されているか確認してください。
- スイッチが正しく動作するか確認してください。
- 固定ボルトで本体がしっかりロックされているか確認してください。

使用方法

電源の入れ方

- 1.電源プラグを差し込む前に、電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
- 2.電源プラグをコンセントに差し込んでください。(電源コードが抜け落ちないように確実に接続する)
- 3.電源スイッチを「ON」にしてください。操作パネルの電源ランプが点灯します。

トレーニングを開始する

1.【ノーマルモードでトレーニングする場合】

①スタートを押してください。歩行ベルトが速度3の速さで動きだします。

速度調節ボタンで速さを調節してください。

●速度は速度1～速度6の間で調節できます。

(速度1:0.4km/h・速度2:0.6km/h・速度3:0.8km/h・
速度4:1.0km/h・速度5:1.2km/h・速度6:1.5km/h)

2.【自動モードでトレーニングする場合】

①スタートを押してください。

歩行ベルトが動きだしますので続けて②自動を押してください。

ボタンを押すごとに[のんびり→しっかり→がっちり]の順番にコースが切り替わりそれぞれのランプが点灯します。

◎のんびり：初心者コース 速度1～速度5の速さで加速・減速をくり返します。

◎しっかり：中級者コース 速度1～速度5の速さで加速・減速をくり返します。

◎がっちり：上級者コース 速度3～速度6の速さで加速・減速をくり返します。

●自動モードでトレーニング中、速度ボタンを押すとノーマルモードに切り替えることができます。

3.トレーニングを中止したいときは③ストップを押してください。歩行ベルトが停止します。

- はじめて使うときは遅い速度を数分体感してから自分に合った無理のない運動量を設定してください。速い速度での運動は十分慣れてから行うようにしてください。



注意

本製品は歩行用です。早歩きで使用されるには問題ありませんが、走行されるとモーターに負担がかかり、故障の原因になることがありますのでおやめください。また、トレーニング中は必ずハンドルを持ってください。守らないと転倒による事故やけがのおそれがあります。

オートタイマーについて

使いすぎや切り忘れを防止するため、動作開始から約30分で自動的に止まります。

リセットについて

下記の場合に数値がリセットされます。

- ④リセットを押したとき。
- 電源スイッチを「OFF」にしたとき。
- 時間(999分)・登高距離(99.9m)・カロリー(999kcal)のいずれかの表示がオーバーフローしたとき。
※アラーム音と共に、5秒間表示が点滅し積算データがリセットされます。

ご使用前の注意

※安全のため毎回、ご使用前に同じ確認をしてください。

歩行ベルトの確認

輸送中やご使用によってベルトがたるんでいる可能性があります。必ずベルトがたるんでいないかご確認ください。

確認方法

低速(速度1)の状態ではベルトの上に乗って、ベルトに抵抗を加えて滑らないか確認してください。

調整方法

ベルトの調整方法はP12の「歩行ベルトの調整方法」をご参照ください。

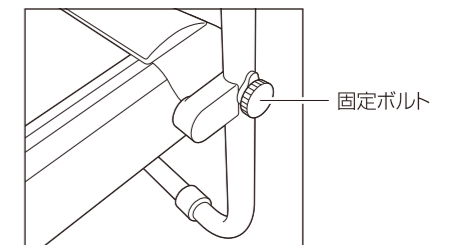


停止時のタイミング

ストップを押したときにどの程度で止まるかをご使用前に確認してください。

固定ボルトの確認

ご使用前には、必ず本体支柱が固定され、がたつかないことを確認してください。



使い終わったら

1. (ストップ) を押して歩行ベルトを止めてください。
2. 電源スイッチを「OFF」にしてください。
3. 電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れについて

注意 お手入れの際には、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

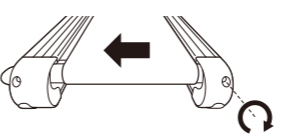


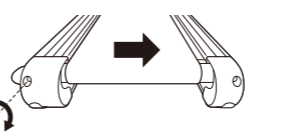


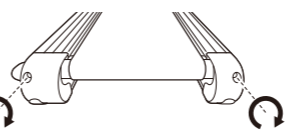
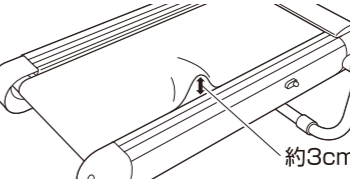
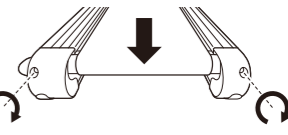
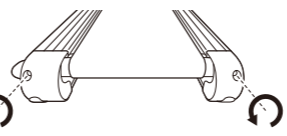
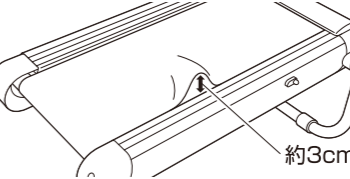
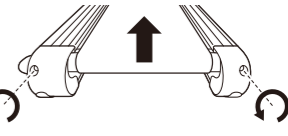
本体・メーター — 乾いた布で汚れをふき取ってください。
シンナー、ベンジン、熱湯は使用しないでください。
変色、変形の原因になります。

保管について

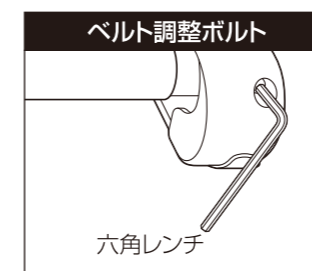
汚れやホコリを取ったあと、カバーをかけて保管してください。
その際、直射日光が当たる場所や高温・多湿な場所は避け、本製品でつまずかないよう、
またお子様が勝手に触れることのない場所に置いてください。

歩行ベルトの調整方法

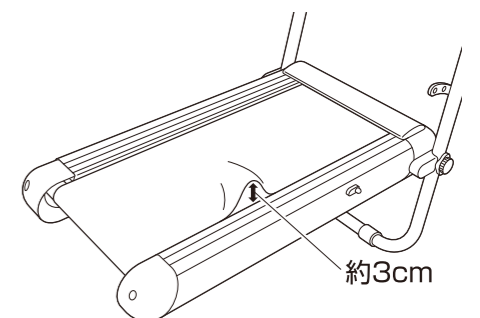
通常の動作音以外の音が発生した場合、ベルトの片寄りやベルトの縁が擦れている場合があります。
そのときは付属の六角レンチでベルトの片寄りを調整してください。

ベルトが右に寄る場合	<p>①右側の調整ボルトを工具で時計回りに45°締めます。歩行ベルトを回すと、ベルトは左へ寄っていきます。</p> 	<p>②歩行ベルトを回しても、ベルトが中央へ寄らない場合は、さらに時計回りに45°締めてください。</p>  <p>中央へ寄らない場合はこの作業をくり返します。</p>	<p>③歩行ベルトが中央付近へ戻ってきたら、調整ボルトを反時計回りに少し緩めます。</p>  <p>調整ボルトを緩めないとベルトは左側へ片寄ってしまいます。</p>
ベルトが左に寄る場合	<p>①左側の調整ボルトを工具で時計回りに45°締めます。歩行ベルトを回すと、ベルトは右へ寄っていきます。</p> 	<p>②歩行ベルトを回しても、ベルトが中央へ寄らない場合は、さらに時計回りに45°締めてください。</p>  <p>中央へ寄らない場合はこの作業をくり返します。</p>	<p>③歩行ベルトが中央付近へ戻ってきたら、調整ボルトを反時計回りに少し緩めます。</p>  <p>調整ボルトを緩めないとベルトは右側へ片寄ってしまいます。</p>
ベルトがたるんでいる場合	<p>①左右の調整ボルトを工具で均等に時計回りに45°締めます。</p> 	<p>②調整後はベルト全体が板から少し浮き上がった状態で、ベルトの中程をつまみ上げ約3cm程度持ち上がるか確認してください。</p>  <p>約3cm</p>	<p>③それでも歩行ベルトがたるんでいる場合はさらに均等に時計回りに45°締め、ベルトの張りを確認してください。</p>  <p>適度な状態になるまでこの作業をくり返します。</p>
ベルトが張り過ぎている場合	<p>①左右の調整ボルトを工具で均等に反時計回りに45°緩めます。</p> 	<p>②調整後はベルト全体が板から少し浮き上がった状態で、ベルトの中程をつまみ上げ約3cm程度持ち上がるか確認してください。</p>  <p>約3cm</p>	<p>③それでも歩行ベルトが張り過ぎている場合はさらに均等に反時計回りに45°緩め、ベルトの張りを確認してください。</p>  <p>適度な状態になるまでこの作業をくり返します。</p>

- ベルトの調整後は空回しを行い、歩行ベルトが安定している状態を確認してください。
- ベルトが片寄る場合には、再度ベルトの調整を手順①から行ってください。



※適度なベルトの張り具合は、ベルト全体が板から少し浮き上がった状態で、ベルトの中程の端をつまみ上げ約3cm程度持ち上がる状態です。
あまり張りすぎると、ベルトの寿命を縮めたり、ベルト切れの原因にもなりますのでご注意ください。



注意 ベルトの回転をスムーズにするため、ベルトのスリップや急停止を感じるようになりましたら、シリコンオイルを塗布してください。(P13「シリコンオイルの塗布について」参照)

シリコンオイルの塗布について

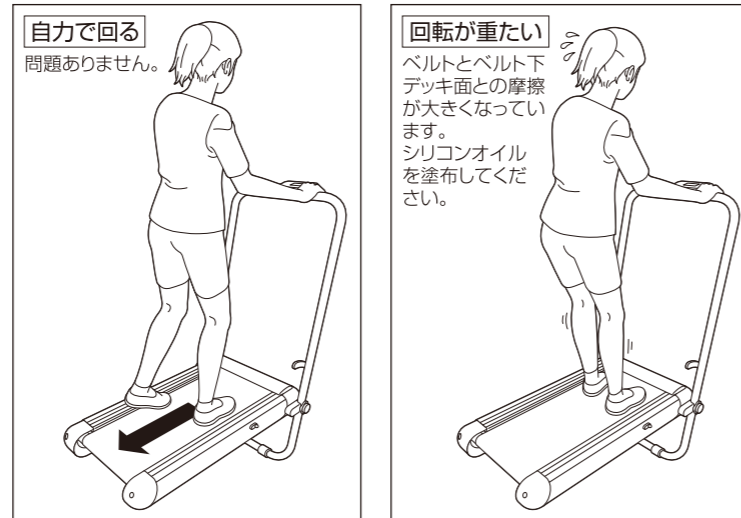
歩行ベルトの回転が鈍くなってくると、モーターにかかる負担が大きくなり、故障の原因になります。以下の手順でベルトの回転(滑り)の確認・メンテナンスを行ってください。

確認作業

以下の場合、シリコンオイルを塗布する必要があります。

- 人が乗っていない状態と比べ、人が乗ると極端にベルトの回転速度が遅い。
- 電源を切った状態で自力でベルトを回したとき、回転が非常に重たく感じる。

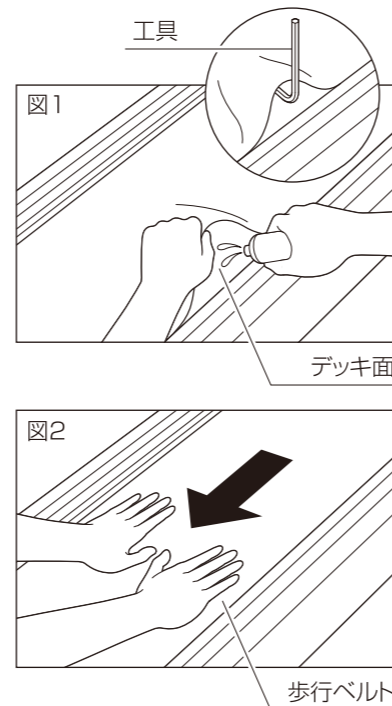
自力でベルトを回したときには、モーターによる抵抗があります。(購入当時のベルトの滑り具合は正常です。)ベルトの回転に抵抗があっても、自力で回す分には問題ありません。



シリコンオイルの塗布方法

歩行ベルト下のデッキ表面の摩擦を取り除くために、シリコンオイルを塗布してください。

1. 歩行ベルトを少し持ち上げ、シリコンオイルをベルトの下のデッキ面に塗布します。左右それぞれから行ってください。(図1)
※歩行ベルトが持ち上げにくい場合は、工具などを使ってください。
2. 人が乗っていない状態で歩行ベルトを低速で回転させ、ベルト表面を手で押さえて、デッキ面全体にシリコンオイルを塗り拡げていきます。(図2)
3. 再度、電源を切った状態で自力でベルトを回し、ベルトの回転(滑り)が改善されていることを確認してください。



シリコンオイルの塗布についての注意点

- 出荷時にはシリコンオイルは塗布されています。購入当初からシリコンオイルを塗布する必要はありません。
- シリコンオイルの塗り過ぎにご注意ください。シリコンオイルを多量に塗布すると、ベルトの空回りなど、故障の原因になります。

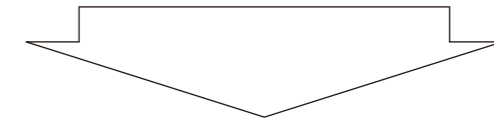
シリコンオイルの塗布時期は、4~6ヶ月毎が目安となります。

故障かなと思ったら

機器に故障が発見された場合は使用をただちに中止し、電源を切り、お買い上げ販売店またはお客様ご相談センターに点検、修理を依頼してください。

症状	点検箇所と処置
●動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグが抜けていませんか ●電源スイッチが切れていませんか ●オートタイマーが動き停止状態になっていませんか
●動作中の機械音	<ul style="list-style-type: none"> ●モーター音やベルトの継ぎ目がローラーを通過するときの摩擦音で、機能などに影響はありません ●歩行ベルトは片寄っていませんか

症状	処置
●連続使用後に動作が止まる	●モーターの温度上昇のため、安全装置が働いていますしばらく休ませて(2時間程度)から再度動作を確認してください



上記点検後なお異常音、動作しないなどの異常を感じたらただちに使用を中止してください。電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店またはお客様ご相談センターに点検、修理を依頼してください。

安全装置について

歩行ベルトに無理な力がかかると安全装置が動き動作が止まることがあります。そのときは一度電源を切り、少し置いてから再度電源スイッチを入れてください。

愛情点検について

しばらく使用しなかった機器を使用するときは、使用前に機器が正常に動作することを確認してください。

	<p>このような症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> ●こげくさいにおいがする ●電源コード、プラグが異常に熱い ●コードを動かすと通電したり、しなかったりする ●その他異常がある 		<p>故障や事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げ販売店またはお客様ご相談センターに点検、修理をご相談ください。</p>
--	--	--	---

仕様

販売名	スライヴ おうちウォーク(坂のぼり) FD-085
定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格入力	100W
定格時間	30分
オートタイマー	30分
適応体重	100kg
スピード	0.4~1.5km/h
歩行面角度	19°
外形寸法	組立時 幅 約57cm×奥行き 約79cm×高さ 約115.6cm 収納時 幅 約57cm×奥行き 約111.5cm×高さ 約14cm 歩行面寸法:幅 約28.8cm×奥行き 約68.5cm
質量	約16.9kg
電源コード長さ	約2m
材質	歩行面:PVC 操作パネル:PVC ホイールカバー:PP樹脂 パイプ:スチール
付属品	六角レンチ(5mm)

アフターサービスについて

- 保証書(裏表紙)
保証書は所定事項の記入および記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
- 保証期間中に修理を依頼される場合
保証書の記載内容に従って修理いたします。
- 保証期間を過ぎて修理を依頼される場合
修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 補修用性能部品の最低保有期間
当社は補修用性能部品の製造打ち切り後最低6年間保有しております。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- その他ご不明な場合
修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げ販売店またはお客様ご相談センターにお問い合わせください。

地球の環境保護のため、廃棄するときはそのまま放置しないで各自治体の取り決めにしたがってください。

お客様ご相談センターのご案内

商品の返品・返金などについては、お買い上げ販売店にお問い合わせください。

商品のお取り扱い方法、修理などのご相談は

フリーダイヤル  **0120-064-762**

※お客様がご加入されている電話(NTT以外の一般回線、PHSおよびIP電話など)によっては、ご利用できない場合がございます。

上記番号がご利用できない場合は下記番号にお問い合わせください。

TEL 086-722-5110

FAX 086-722-3874

岡山大東電機工業株式会社

〒709-3104 岡山県岡山市北区建部町角石谷 1503-1

【受付時間(祝日を除く月~金)9:00~17:00】

都合によりお休みさせていただくことがあります。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お客様よりお知らせいただいた氏名・住所などの個人情報は、当社商品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
なお、お客様の個人情報は弊社で責任をもって管理し、第三者への開示や他の目的には使用いたしません。

お客様ご相談センター

〒577-0026 東大阪市新家東町2番38号 TEL.06-6783-8627

製造販売元

大東電機工業株式会社